

箕面市役所前を運行する箕面中央線については、運行ルートの一部が箕面船場阪大前駅からの徒歩圏又は自転車圏に入ることとなり、バス利用者の減少が見込まれるため、運行頻度も減少することを想定していますが、社会実験路線として（仮）箕面小野原線を新設することにより、北急駅へのアクセス手段の確保を目指します。なお、箕面中央線及び（仮）箕面小野原線の利用者の合計は、現在の箕面中央線の利用者数に対し60%程度まで減少する想定に対し、北急駅へアクセスする運行頻度は、現行の80%程度の確保を目指します。

箕面市役所前～北急駅への運行間隔				
	現行		再編後	
	千里中央行	市役所方面行	北急駅行	市役所方面行
朝ラッシュ時	10～20分	20分	15～30分	15～30分
昼間	20分	20分	30分	30分
タラッシュ時	20～30分	20～30分	20～30分	20～30分

※北急の駅（千里中央駅、箕面船場阪大前駅、箕面萱野駅）へアクセスする路線が混在するため、それらを合わせて「北急駅」へアクセスする運行頻度として記載しています。

※運行間隔は計画策定時点の想定であり、実際の運行にあたっては、多少の誤差が発生するなど、実際の運行内容とは異なる場合があります。

市立病院前を運行するバスについては、箕面中央線の運行頻度の減少に加えて、既述の白島線の見直しにより市立病院経由系統の運行をとりやめるため、下表のとおり、運行頻度の減少を想定しています。

ただし、市立病院へのアクセスは、施設の特徴から市民生活に欠かせないものであるため、オレンジゆずるバスなど路線バス以外の交通モードで重点的に補完する方向で具体的に検討を進めることとします。

市立病院前～箕面船場阪大前駅への運行間隔				
	現行		再編後	
	千里中央行	市立病院方面行	北急駅行	市立病院方面行
朝ラッシュ時	10～15分	10～20分	30分	30分
昼間	15～20分	15～20分	60分	60分
タラッシュ時	15～30分	10～20分	40分	40分

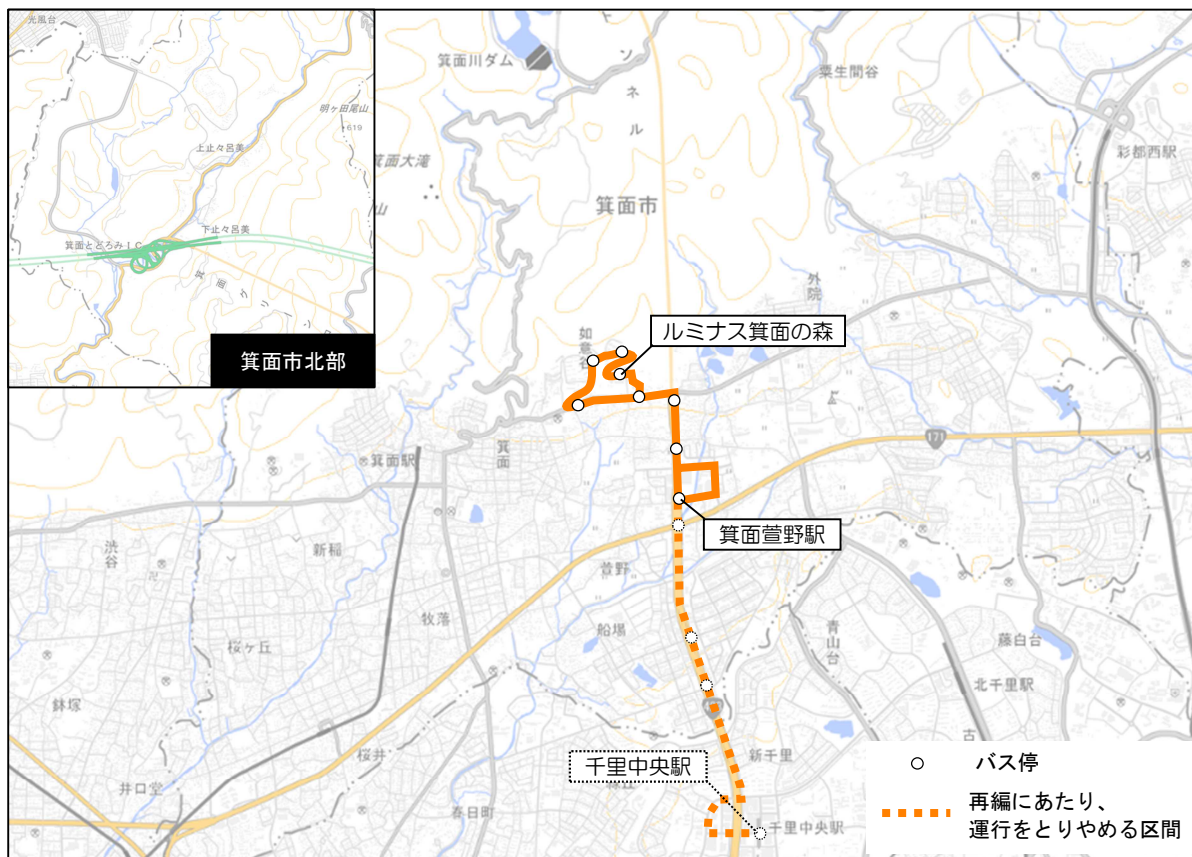
※運行間隔は計画策定時点の想定であり、実際の運行にあたっては、多少の誤差が発生するなど、実際の運行内容とは異なる場合があります。

2. 如意谷線について【社会実験を実施する路線】

如意谷線は、山麓部に位置する如意谷地域と中部の公共交通軸である北急を結ぶバスルートです。

北急延伸後の運行ルートの再編として、鉄道と並行することによりバス利用者の減少が見込まれる箕面萱野駅から千里中央駅までの区間の運行をとりやめます。

如意谷地域は、箕面萱野駅の整備により、地域全域が駅からの徒歩圏又は自転車圏に入る**こととなる一方で**、山麓部ゆえに傾斜が急な坂道が連続するという地理的特性があり、特に高齢者などにおいては徒歩や自転車への交通手段の転換が困難と考えられるなど、北急延伸後に見込まれるバス需要が不透明であることから、如意谷線は一定期間の社会実験を実施し、実験期間中の利用実態に応じて路線のあり方や存廃を継続的に検討します。



如意谷線については、**地域全体が箕面萱野駅の徒歩圏又は自転車圏に入ることとなる一方で**、**山麓部ゆえに傾斜が急な坂道が連続するという地理的特性などから、引き続き一定のバス利用者が見込まれること、箕面萱野駅から千里中央駅までの運行をとりやめる区間の運行経費の削減も見込まれることなどから現行と同程度の運行頻度の確保を目指します。**

運行間隔 (ルミナス箕面の森)	現行		再編後	
	千里中央行	如意谷方面行	箕面萱野行	如意谷方面行
朝ラッシュ時	10～15分	15～20分	10～15分	15～20分
昼間	30分	30分	3.0分	3.0分
タラッシュ時	20～25分	20分	2.0～2.5分	2.0分

※運行間隔は計画策定時点の想定であり、実際の運行にあたっては、多少の誤差が発生するなど、実際の運行内容とは異なる場合があります。